

順天堂大学最先端・次世代研究開発支援プログラム 第3回シンポジウム ～最先端のアレルギー研究と再生医学研究の 実用化に向けた課題と展望～

日時：11月30日（土）14時30分～18時（開場14時）
会場：順天堂大学センチュリータワー地下1階 会議場

順天堂大学（学長：木南英紀）では、11月30日（土）「最先端次世代研究開発支援プログラム」に採択された研究者による第3回シンポジウムを次の通り開催いたします。

シンポジウムでは、本学研究者によるこれまでの研究の進捗と今後の展望について、西山千春氏（大学院医学研究科アトピー疾患研究センター非常勤講師）、田中里佳氏（大学院医学研究科形成・再建外科学准教授）の2名による基調講演と、両研究者の研究分野で活躍する研究者を招き、特別講演として世界最先端の医科学研究についてご講演いただきます。

特別講演は、東北大学大学院医学研究科附属創生応用医学研究センター・がん医学コアセンター細胞増殖制御分野教授の中山啓子氏から「転写制御とヒストン修飾」と題し、大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科教授の澤芳樹氏からは「再生医療の現状と将来」と題し、ご講演いただきます。

基調講演は、アレルギー研究、再生医学研究の分野で世界最先端の医科学研究を展開する女性研究者から次世代を見据えた最先端研究について紹介いたします。本シンポジウムが、参加者皆様の次世代医科学研究を語り合う機会となればと思います。

2013年、創立175年を迎えた順天堂は、医学部・スポーツ健康科学部・医療看護学部・保健看護学部の4学部と大学院3研究科及び6医学部附属病院を有する健康総合大学・大学院として、今後とも国内外の教育・研究・医療の拠点として多様な情報発信に努めています。

順天堂大学 最先端・次世代研究開発支援プログラム第3回シンポジウム ～最先端のアレルギー研究と再生医学研究の実用化に向けた課題と展望～

《日時》 2013年11月30日（土） 14:30～18:00（開場：14:00）

《会場》 順天堂大学本郷キャンパス センチュリータワー地下1階 会議場
（東京都文京区本郷2-1-1）

《内容》 主催者挨拶
順天堂大学 学長 **木南 英紀氏**

基調講演①（14:45-15:10）

演題：アレルギー・免疫の分子生物学的基礎から応用へ向けて
順天堂大学大学院アトピー疾患研究センター
西山 千春氏

基調講演②（15:15-15:40）

演題：Simple, Easy and Effective な自己末梢血単核球による新・血管治療の開発～実用化にむけて
順天堂大学大学院医学研究科 形成・再建外科学
田中 里佳氏

特別講演①（15:45-16:20）

演題：転写制御とヒストン修飾
東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター
がん医学コアセンター細胞増殖制御分野 教授
中山 啓子氏

特別講演②（16:25-17:00）

演題：再生医療の現状と将来
大阪大学大学院医学系研究科外科学講座心臓血管外科学 教授
澤 芳樹氏

パネルディスカッション（17:15-17:55）

講演者の皆様
順天堂大学 客員教授
モデレーター **阿曾沼 元博氏**

閉会（18:00）

終了後、意見交換会を開催します。（入場無料）
会場：センチュリータワー19階ホール

【来場希望者問い合わせ先】 順天堂大学 最先端・次世代研究開発支援プログラムキックオフシンポジウム事務局
企画調査室 TEL: 03-5802-1003（担当：土田）

【申込み先 URL】 http://www.juntendo.ac.jp/graduate/laboratory/labo/saisentan_top/news005.html

※入場無料…来場者多数の場合、入場制限の場合あり